

著君薰內山小士學文

演劇新潮

洋裝四六判裝訂瀟洒
紙數三百九十九頁
正價金五拾五錢
郵稅金六錢

俳優は讀め！興行主は讀め！好劇家は讀め！

この書は學問の書に非す、議論の書に非す、研究の書に非す。舞臺の組織より俳優の技藝に及び、俳優の技藝より脚本の解剖に及び演劇一切の實際的新思潮を平明なる文章もて敍せる趣味の書なり。

年若き著者が鬱勃たる演劇革新の心願は數十葉種の
美しき挿畫と共に此書の紙間に收めらる。

(博文館發行)

(三)

著君藏吉村中雨春

近最歐米劇壇

洋裝四六判裝訂清楚
寫真版數葉挿入
正價金壹圓
郵稅金八錢

劇壇革新の時機は正に迫れり、此際斯界に新活動を試みつゝある著者は、其既往三年有半の間、歐米に遊びて専ら劇壇の研究に從事し、獲たる處の智識と見聞とを擧げて本書を出す、イブセン、ショウ、ハウプトマン、ウエデキンド、ストリンドベルヒ等の舞臺的觀察を始め獨逸、英國、露國、佛國、米國、希臘等の劇界及び文藝界の最近の消息を傳へて、趣味と研究と兼備はる、苟も劇壇に志ある人は勿論、世間一般の社交界と家庭とに切に一讀を薦む。

(博文館發行)

(二)

譯新
社　會　劇

正價金六拾五錢
郵稅金八錢

(四)

土居春曙君譯

本書は『勝利』三幕『空想』三幕『清濁』四幕及び『遺言』一幕の四編を含み、今回新設されたる文藝協會演藝研究所の教科書として用ゐらるゝもの。本書は新社會劇を研究せんと欲する初學者に取りて唯一の朗讀を試み見よ。西劇の新味を會得すると同時に、我が將來の藝壇に資すべき清新の演技は自ら其間に發見せらるべし。

(博文館發行)

著君堂綺本岡

次目

○○○置船話
○○○小笠原宗任
○○○佐渡の文覺
○○○修禪寺物語

全一冊四六判美本
紙數三百五十頁
正價金五拾錢

博文館發行

訂校君倒不谷水

次目

○脚本傑作集
○脚本傑作集

上(發賣禁止)
江戸時代諸名家の脚本中最も巧妙にして興味多く古來劇に於けるものは此の書を挙げて他に求むべからず我が劇詩の妙な味はんと欲するも一書を備へざるべからざるの珍書なり

(五)

著君波小谷巖

新洋行土産

久保田米儀書伯
正價金一圓廿錢
表裝美形五六函入
正價金六拾五錢
小包料一冊金八錢

先に伯林二年の觀察を洋行土産二卷に現はして、爲に洛陽の紙價
を貴からしめし著者は此度渡米實業團に加つて在米三ヶ月間の見
聞を、新洋行土產として發表す。著者が鋭利なる眼光と輕妙なる
筆致とは世已に定評あり。而して彼の實業團の渡米や亦本邦空前
の舉なりとす。本書他の外遊記に比して其光彩を異にせるもの素
より論を俟たざるなり。

◎滑稽 小品 新笑の國
全一冊 四六判 紙數二百七十八頁 正價金六拾五錢
郵稅金六錢
曩に同君の著「笑の國」で臍を撲られた讀者は新に出でたる本書を
読んで頤の懸金の御用心あれ。

(博文館發行)

(七)

著娘子代千藤内

エングード

全一冊 洋裝四六判
紙數四百五十頁
正價金七拾五錢
郵稅金八錢

曾て『スキートホーム』と『ホネームーン』の二書を出して非常の大
喝采を博したる著者は近く一年間に自ら悲喜哀樂幾多人生の波瀾
を嘗め盡して文も想も愈いよ鍊熟し終に此の編を爲す卷頭長編の
小説『エンゲード』を首として卷中の毎編、女流より見たる人情の
機微を穿ち一讀血湧き再讀肉躍らしむ。

◎スヰートホーム
全一冊 四六判 紙數三百十五頁 正價金六拾五錢
郵稅金六錢

◎ホネームーン
全一冊 四六判 紙數三百三十八頁 正價金六拾五錢
郵稅金六錢

(博文館發行)

(六)

坪谷水哉君著書

(博文館發行)

海外行脚

正價金七拾錢
郵稅金八錢

全一冊四六判美裝
紙數三百八十九頁

著者は曩きに山水行脚を著はし好評の裡に忽ちにして再版を重ね今や更に海外行脚を著はしの著者は旅行家にして國の内外は勿論洋の東西を通じて殆んど足跡到らざるなし而も赴く所麗筆此を傳へて餘蘊なし氏は紀行家としても現代に尤たる者である本書の收むる所は

『鞏靼海峽航行記』『黑龍江湖航記』『烏蘇利旅行記』『北韓巡行記』『朝鮮縱貫紀』『南清遊記』『北米西海岸行脚』『ナイアガラ』『地中海邊の年始』

『土耳其風呂』『露西亞風呂』其の他にして附錄として『世界裸道中記』を

山水行脚を讀む者は亦た海外行脚を繙くべきなり

◎新山水行脚

正價金九拾錢
郵稅金八錢
全一冊四六判上製
紙數四百九十四頁

正價金九拾錢
郵稅金八錢
全一冊四六判上製
紙數二百四十四頁

文學士 片山孤村君著 (博文館發行)

都會文明
の
畫圖

伯林

正價金九拾錢
郵稅金八錢

獨逸は十九世紀後半の新興帝國也、而して伯林は此活氣ある新興帝國の主府、其特色は最近代的大都會なるに在り、其施設と裝飾、一として近代文明の粹に非る莫し。本書は之を描いて周緻、數十の挿畫と共に茲に近代的文明の大都會の興趣横溢せる一大畫圖を映出す。現代の日本は未だ開化せん人間が其生を託し、眞生活を享樂し、豊富にすべき眞の意義に於ける近代的都會を有せず、近代的都會生活、都會文明の眞相を知らむと欲する者は本書を繙かれよ。

遠藤吉三郎君著
理學博士

嗚呼西洋

全一冊菊判 正價金六拾五錢
表裝頗美本 郵稅金六錢

文學博士 姉崎正治君著

(博文館發行)

花つみ日記

正金壹圓卅錢
郵稅金八錢

口繪コロタイブ
版六枚外に寫眞入挿
版三十三枚

田中渭人
君著

倫敦繁昌記

全一冊四六判 正價金壹圓
六百四十頁 郵稅金八錢

一般の讀物としては、遙かに小説以上の興味を覚えしめんとする者は本書也、實に著者が着論以來年餘に亘る綿密周到の觀察は、孰れも犀利痛快なる筆に依りて、紙上に生動し何人と雖も、一度巻を手にせんか、遂に之を蔽ふの違あらざらしむるの概。なくんばあらず、收むる處、地理あり歴史あり人情あり風俗あり制度あり、教訓あり、諷刺あり、加ふるに附錄渡邊小城君の倫敦はがき。便は、趣味の横溢文の流麗真に小品文の上乘なるもの亦指針となり、参考とすべき事項に富めり。敢て江湖の一讀を薦むる。

橋本邦助君著 並畫

(博文館發行)

正金壹圓
郵稅金十錢

巴里繪日記

全一冊菊判 正價金八拾錢
南京織本 菊美判

三色版四枚
寫眞版八枚挿
石版色刷十三枚入
凸版三十六枚

巴里!!此二字の響きは、如何に若き人々の血を躍らすべ
著者が巴里滞在中に、各方面より得たるスケッチは集めて此
書中には寄席、カツヘー、踊の場、公園、畫室、セーヌ河畔、此
巴里風俗等華やかに描かれたる巴里的風物を見よ。著者が得意
興味ある事象を記す『文章と繪畫と相待つて巴里を傳ふるに
於いては些の遺憾なし』

小杉未
醒君著

漫畫と紀行

全一冊菊判 正價金八拾錢
四百頁 郵稅金十錢

輕妙洒脱なる漫畫二百三十個外にアートペーパ寫眞版八頁挿入

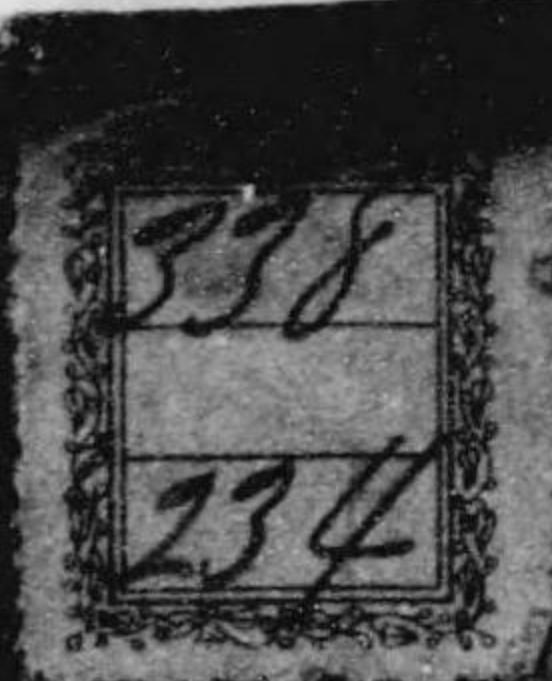
著君山湖田黑

滑稽旅日記

郵價正紙全
一冊四六判美本
數四百十十五頁
金九拾錢

本書錄するところは、新婚旅行、保養旅行、温泉の旅、學生旅行、海水浴の旅、登山旅行（の六種に）艶味（のう）諷奇（を示す）り、稗氣（を描いて）嘲世（あり、或は）詩境（の意を寓する）自然の滑稽（を語るあり、各篇各様、何れも著者が）得意の才筆（を揮へるものに）新婚旅行（に至りては、三々九度の盃に依つて結び合はされたる）花嫁女婿（の胸裡を容赦なく解剖し分析し展開して）佳詛縱橫（如何なる）顛固老爺（といへども、之破顛一笑（せざるを得ざらしむるものあり。今や吾人の生活はを讀んで見えず）彌（せざるを得ざらしむるものあり。今や吾人の生活は）よ慌忙を加へ來りて、天下斯かる種類の書籍に渴す、此の書の各方面に歡迎せらるるもの、素より當然のことなり。

博文館發行



終

